

先週のマーケット動向(12月12日～12月16日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,305.8	1,320.0	1,292.0	1,305.4	+4.1
JPY/KRW	9.5460	9.6176	9.4441	9.5083	▲0.058
KOSPI	2,373.58	2,400.18	2,326.83	2,360.02	▲29.02

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇した。12日のドル/ウォンは1,305.8と小高くオープン。週初は外国人投資家の韓国株の買い等が入りつつも、米11月CPIの発表やFOMCを控えて底堅い推移となった。注目された米11月CPIは予想以上のインフレ鈍化を示す結果となり、市場全体でドル売り地合いとなる中、14日のドル/ウォンは一時1,292.0ウォンまで下落。一転して15日は前日のFOMCで市場の予想通り0.5%の利上げとなったものの、声明文ではFRBによるタカ派的な姿勢が示され、景気後退への警戒感が広がりドル買いが強まったことでドル/ウォンは上昇。週末16日も景気後退懸念にかかるリスクオフのドル買いが継続する形で前日比大幅なドル高でオープン。しかしその後は韓国株式市場で外国人投資家による株の買い戻しが入ったこと等を背景にウォン買いが入り、上昇幅を縮小した。結局、先週対比4.1ウォン上昇した1,305.4ウォンにてクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い展開を予想する。米11月CPIやFOMCといった年内の主要イベントを通過したものの、今週からクリスマス休暇に入る市場参加者も多く流動性が低下する中、米金利や需給に連れた神経質な相場が継続する可能性には警戒。かかる中、FRBによる利上げ長期化観測及び景気後退への警戒は根強く、今週のドル/ウォンは一方的とはいかないにしろ、底堅い推移となろう。

予想レンジ

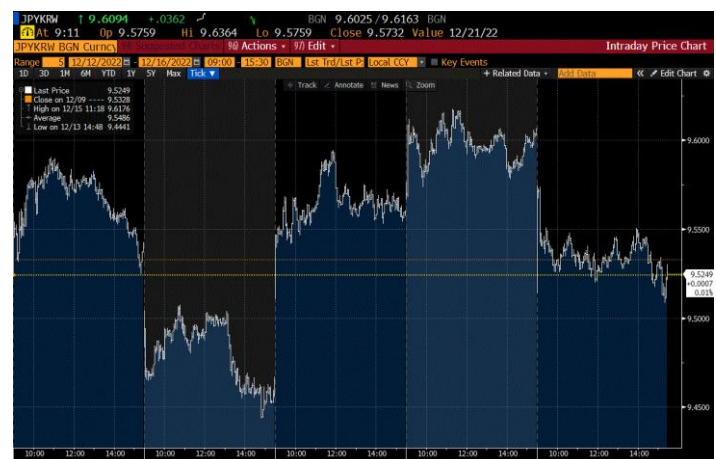
USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1295 ~ 1325	9.45 ~ 9.70	134.5 ~ 137.5

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 20日(火) 米 11月 住宅着工件数
日 BOJ 政策金利発表
- 21日(水) 欧 12月 消費者信頼感指数 速報値
米 12月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
米 11月 中古住宅販売件数
- 22日(木) 米 3Q GDP 確定値
- 23日(金) 米 12月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
米 11月 個人所得
米 11月 個人消費
米 11月 耐久財受注 速報値
米 11月 新築住宅販売件数
日 11月 CPI